●取扱説明書●

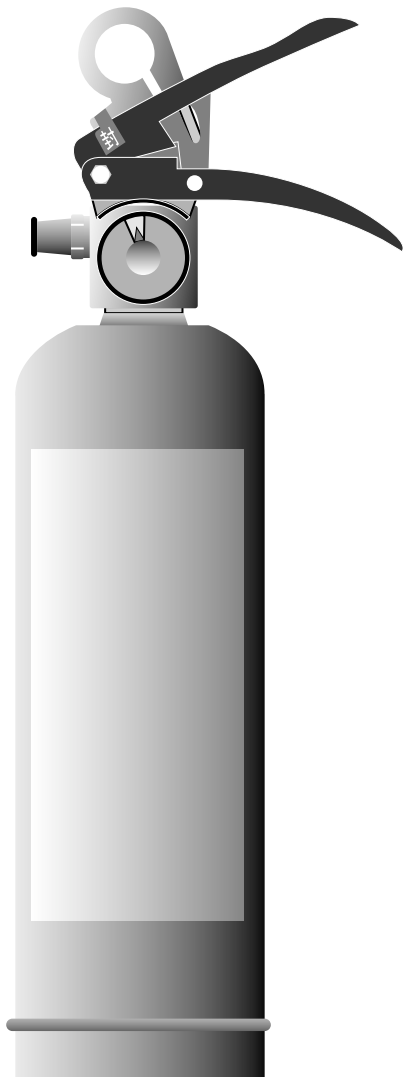
HATSUTA

ニューエース

住宅用 強化液消火器 1Lタイプ

国家検定合格品

このたびは、ハツタ住宅用強化液消火器をお買い求めいただきまことにありがとうございました。設置、ご使用される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい設置および、正しい使い方をご理解してください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

株式会社 初田製作所

●消火器はあくまで初期消火に威力を発揮しますが、火災規模、状況等により、どんな火災でも消火できるとは限りません。
そのため、正しい使用法に基づいて消火器を使用したにも拘らず消火できなかったことによる人的、物的損害についての賠償の責はご容赦願います。

●万一、品質上の不具合により機能しなかった場合は当該消火器の無料修理または無料にて新しい製品とお取り替えいたします。
（但し、使用有効期限を過ぎた消火器の無償交換はご容赦願います。）

消火器の回収・リサイクルについて

※回収、廃棄には、費用がかかりますので有料処置となります。ご理解とご協力をお願いいたします。

回収・リサイクル相談窓口　お問い合せ・ご相談はフリーダイヤルでどうぞ　0120-82-2306
電話受付時間 10:00～12:00, 13:00～17:00（土・日・祝日を除く）
http://ferecycle.jp

製造元 株式会社 初田製作所
本社 〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3丁目5番地
http://www.hatsuta.co.jp

アフターサービスについて　消火器のご相談は各支社・支店又は販売店へ

お客様相談窓口　お問い合せ・ご相談はフリーダイヤルでどうぞ　0120-82-2041
電話受付時間 10:00～12:00, 13:00～17:00（土・日・祝日を除く）

北日本支店 TEL(022)232-4402
東京支社 TEL(03)5471-7411
中部支店 TEL(052)262-2581
関西支社 TEL(06)6473-4870
中四国支店 TEL(082)232-4484
九州支店 TEL(092)281-6287

販売店

取説137-0611W

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は「⚠危険」「⚠警告」「⚠注意」に区分していますが、誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつくものを特に「⚠危険」「⚠警告」の欄で記載しています。しかし、「⚠注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

区分	内容
⚠危険	取扱い上本体容器の破裂により人身事故が発生し、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合。
⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害のみの発生が想定される場合。

仕　様

項目		内容
型式承認番号	：	消第13～12～1号
使用温度範囲	：	−20℃～40℃
使用圧力範囲	：	0.7～0.98MPa
放射時間	：	約22秒
放射距離	：	4～6m
消火薬剤の名称及び量	：	強化液 1L（約1.39kg）

適応火災

この消火器は、図示する火災に有効です。

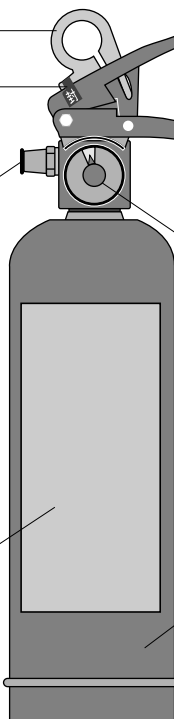
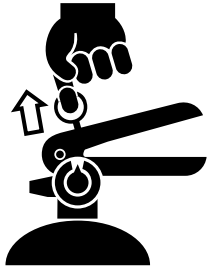
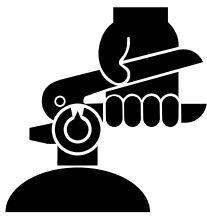
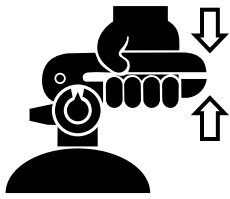
木材・紙・繊維等が燃える火災

大豆油等が燃える火災

石油ストーブの灯油の引火によって燃える火災

電気設備のショート等によって燃える火災

各部名称

消火器は圧力容器です。取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。

使用方法

1 安全栓を引き抜く　**2** ノズルを火元に向ける　**3** レバーをしっかり握る

注意

※放射時に本体容器を45度以上傾けると消火薬剤が全量放射されない場合があります。

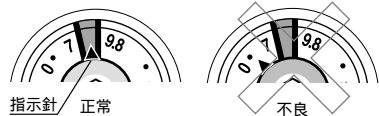
※操作レバーを離すと放射は止まります。

※持ち運びは、提げレバーを持って移動してください。

※操作レバーを握る際、指を挟まないように注意してください。

維持管理

万が一に備えていつでも確実に使用できる状態を維持するために、3カ月に一度外観を観察してください。異常を発見した場合は、速やかにお客様相談窓口に連絡し、処置をしてください。

●圧力計のチェック……〈指示針は緑色ゾーンを指していますか〉

●本体の点検……………〈容器にキズ・サビ・変形はありませんか〉

●安全栓・封印シール…〈付いていますか〉

●使用有効期限…………〈裏ラベルに表示されている使用有効期限は過ぎていませんか〉

警告

◎ネジ部は勝手に緩めたり、分解したりしないでください。

◎消火器は、ほこりや湿気を嫌います。湿気の多いところや、水のあるところには置かないでください。

◎封印シールが破れていませんか。すでに使用されているおそれがあります。

危険

○本体容器等に、さび、傷、変形のあるものは、破裂等により人身事故発生のおそれがありますので使用しないでください。訓練用としての使用も避けてください。

取り扱い上の注意事項

警告

◎この「住宅用　強化液消火器1Lタイプ」の使用有効期限は裏ラベルに記載されております。使用有効期限を過ぎた消火器は、耐圧などの劣化により破裂事故等を招くおそれがあります。 そのまま放置せず回収・リサイクル相談窓口にご連絡ください。

◎消火器は圧力容器です。叩いたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。

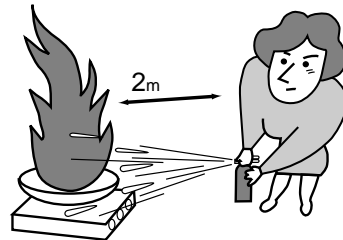
◎消火器の試し放射及び人に向けての放射は絶対にしないでください。少しでも放射した消火器は、使用できません。そのまま放置せず回収・リサイクル相談窓口にご連絡ください。

◎消火薬剤は、人体に対して毒性はありませんが、故意に口に入れることはしないでください。万一消火薬剤が目に入ったり皮膚に付着した際は、速やかに水道水で良く洗い流してください。尚、皮膚の痛みや異常、目の充血や痛みを感じたときには、医師の診察をうけてください。

正しい消火方法

注意

※消火器は、初期消火の器具です。火災の大きさ、消火の時期、適応火災の条件の違いにより消火できない場合があります。無理な消火作業を続けることにより、火災の拡大を引き起こさないよう、消防署に連絡のうえ周囲の人に声をかけ、応援を求めるよう心がけてください。

※消火に当たっては、火に近づきすぎないように注意してください。普通火災では、直接燃焼物に放射します。天ぷら油火災では、放射の勢いで油が飛散するおそれがあります。火元より、2m程度離れた位置より油面及び油に消火薬剤がかかるように消火してください。

※いったん消火が出来ても場合によっては、再び火がつくことがあります。消火薬剤は必ず全量放射してください。

消火に際して

●ムリな消火活動はしないでください。火災拡大のおそれがあります。

●消火に際しては、逃げ道を確保して消火してください。

●屋外での消火は風上より消火してください。

設置場所について

注意

※上から物が落ち損傷の受けやすい場所への設置は避けてください。

※棚の上等、落ちやすい場所への設置は避けてください。
壁面に取り付ける際は、付属の消火器掛金具を使って確実に固定してください。

※温度の高くなるところ(ガスコンロ、ストーブ等発熱器具の近く等)への設置は避けてください。

※押し入れ等、いざと言うときに取り出しにくい場所への設置は避けてください。
直接避難に支障のある場所への設置は避けてください。

※湿気の多い場所、水しぶきのかかる場所、直接日光の当たる場所、風雨にさらされる屋外、腐食性ガスの発生する場所への設置は避けてください。

※消火器に表示されている使用温度範囲の場所に設置してください。

※幼児の手の届かない場所に設置してください。

※地震や振動で消火器が転倒、落下しないよう設置してください。

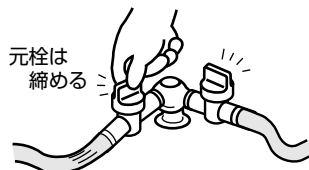
使用後の処置について

注意

※電気火災使用後は、速やかに元電源を遮断してください。
消火薬剤をそのまま放置しておくと、電気機器等の絶縁を低下させますので速やかに清掃してください。

※消火薬剤のかかった食べ物は、絶対に食べないでください。

※ガスが関連した火災では、消火後必ず元栓を締めてください。

元栓は締める

※一度放射した消火器は、再使用できません。又消火薬剤の詰め替えもできません。
使用後は、販売店に依頼し、新しい消火器を設置してください。
絶対に分解しないでください。